



遠 2378
211

若

快 毅

子の物語
新刊

真

倉

の
冊

真

鶴在南北戯化

全部六冊

又渡亭四貞園

山車
板



一冊



鹿上兼次郎快四郎

ふしやうがうん 忠念快活さう 宗道五運さう
うしやうがうん 方子達を助けて 高直地美及
たうながうん 幸い色し 新法も 新法も 新法も
たうながうん 和のちやうと 其御代 弘く 弘く
ふしやうがうん さうさう さうさう さうさう
山評判の程 備さ 越さ 下り

菊

尾上梅香

物名南小梅

MS. No.



又運 翁倉 榮の 怪 委の 物 信
の 終 瓜 小 信
の 瓜 信

尾上松助

尾上重助

尾上重助

尾上重助



虎上 兼太郎 大坂の 安楽庵 宗通

尾上兼太郎

尾上兼太郎



娘 秋 恋 金 行 雲 恋
恋 雲 金 行 雲 恋
娘 秋 恋 金 行 雲 恋
娘 秋 恋 金 行 雲 恋
娘 秋 恋 金 行 雲 恋

北 秋



大 改
鳥 戸 内
の 娘



阿比が
知ると
後舟の
中舟を
揺るが
し



阿比が
知ると
後舟の
中舟を
揺るが
し



二弁

ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき



ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき

ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき
 ありきときこれに海は舟の江の波はたかきつるなりありきとき





尾上梅幸
浪花閣書

文政
屋 鶴 南北作

文政
戊子
新鑄

中



Vertical text on the left side of the illustration, likely a list of names or a commentary. The text is written in a small, dense font.

Vertical text located above the figures in the illustration, possibly identifying the individuals or the location.

Vertical text at the bottom of the illustration, likely a concluding note or a signature.

收翁人

窓

万

之

南

作

山

玉

真

中

舟

壺

筆

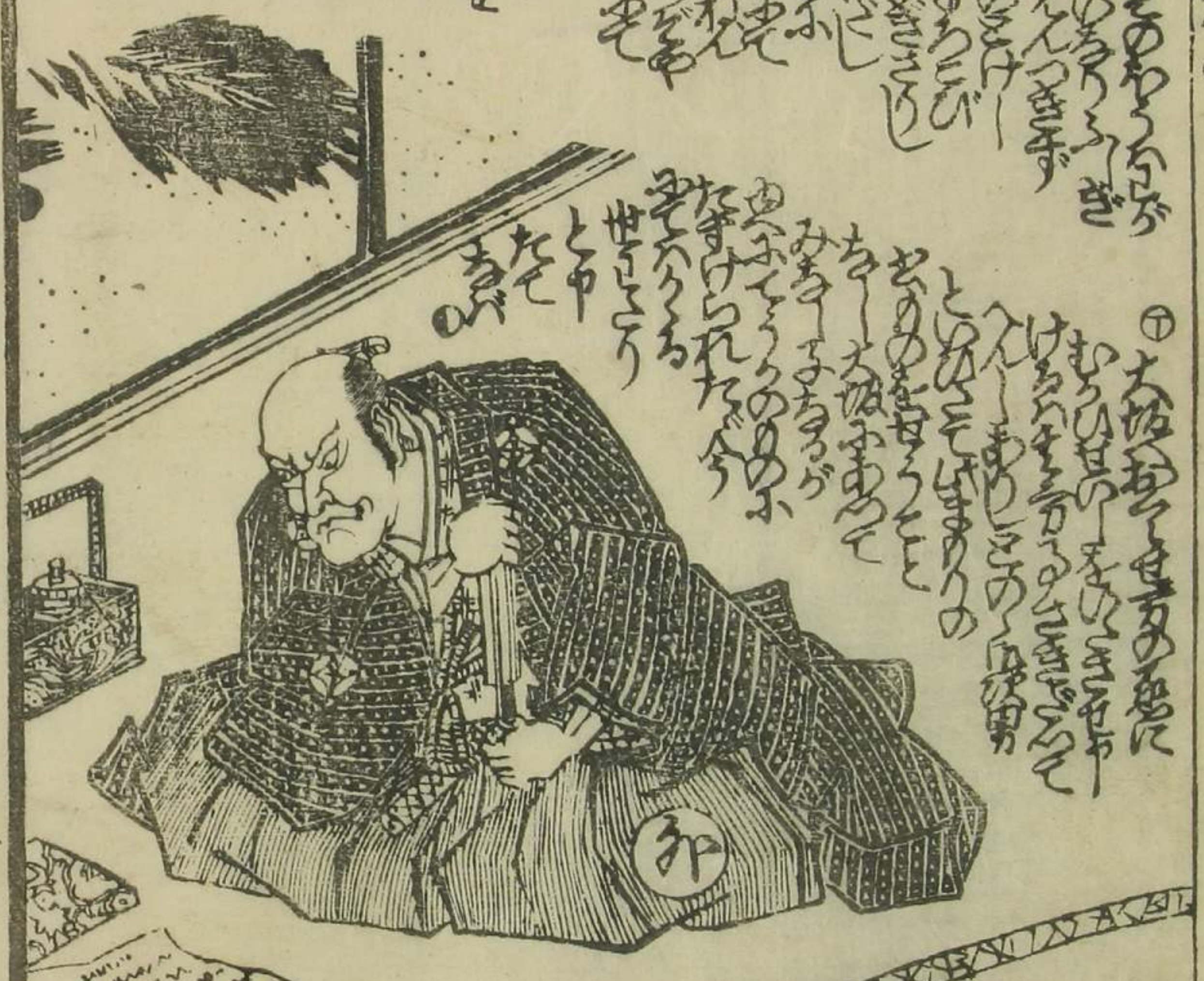


あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい
あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい
あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい



あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい
あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい

あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい
あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい



あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい
あてをうかたおお
つまのりもと
たのねをい
万のねをい

ついでにこれより右の座敷に居る者が、
 すまのしずめあつちのしずめあつちの
 一か月のうちに、あつちのしずめあつちの
 うちのしずめあつちのしずめあつちの
 すまのしずめあつちのしずめあつちの
 ついでにこれより右の座敷に居る者が、
 すまのしずめあつちのしずめあつちの
 一か月のうちに、あつちのしずめあつちの
 うちのしずめあつちのしずめあつちの
 すまのしずめあつちのしずめあつちの



① 1600年5月25日
 1600年5月25日
 1600年5月25日
 1600年5月25日
 1600年5月25日

ついでにこれより右の座敷に居る者が、
 すまのしずめあつちのしずめあつちの
 一か月のうちに、あつちのしずめあつちの
 うちのしずめあつちのしずめあつちの
 すまのしずめあつちのしずめあつちの

ついでにこれより右の座敷に居る者が、
 すまのしずめあつちのしずめあつちの
 一か月のうちに、あつちのしずめあつちの
 うちのしずめあつちのしずめあつちの
 すまのしずめあつちのしずめあつちの



ついでにこれより右の座敷に居る者が、
 すまのしずめあつちのしずめあつちの
 一か月のうちに、あつちのしずめあつちの
 うちのしずめあつちのしずめあつちの
 すまのしずめあつちのしずめあつちの

ついでにこれより右の座敷に居る者が、
 すまのしずめあつちのしずめあつちの
 一か月のうちに、あつちのしずめあつちの
 うちのしずめあつちのしずめあつちの
 すまのしずめあつちのしずめあつちの



ついでにこれより右の座敷に居る者が、
 すまのしずめあつちのしずめあつちの
 一か月のうちに、あつちのしずめあつちの
 うちのしずめあつちのしずめあつちの
 すまのしずめあつちのしずめあつちの



その
 の
 の
 の
 の
 の
 の
 の
 の
 の

回
 せ
 の
 の
 の
 の



わ
 の
 の
 の
 の
 の
 の
 の
 の

回
 の
 の
 の
 の

四 分

いふもの
さしつかへ
をうける
せうけふ
をうける
せうけふ

あつちの
まがね
をうける
せうけふ
をうける
せうけふ

あつちの
まがね
をうける
せうけふ
をうける
せうけふ

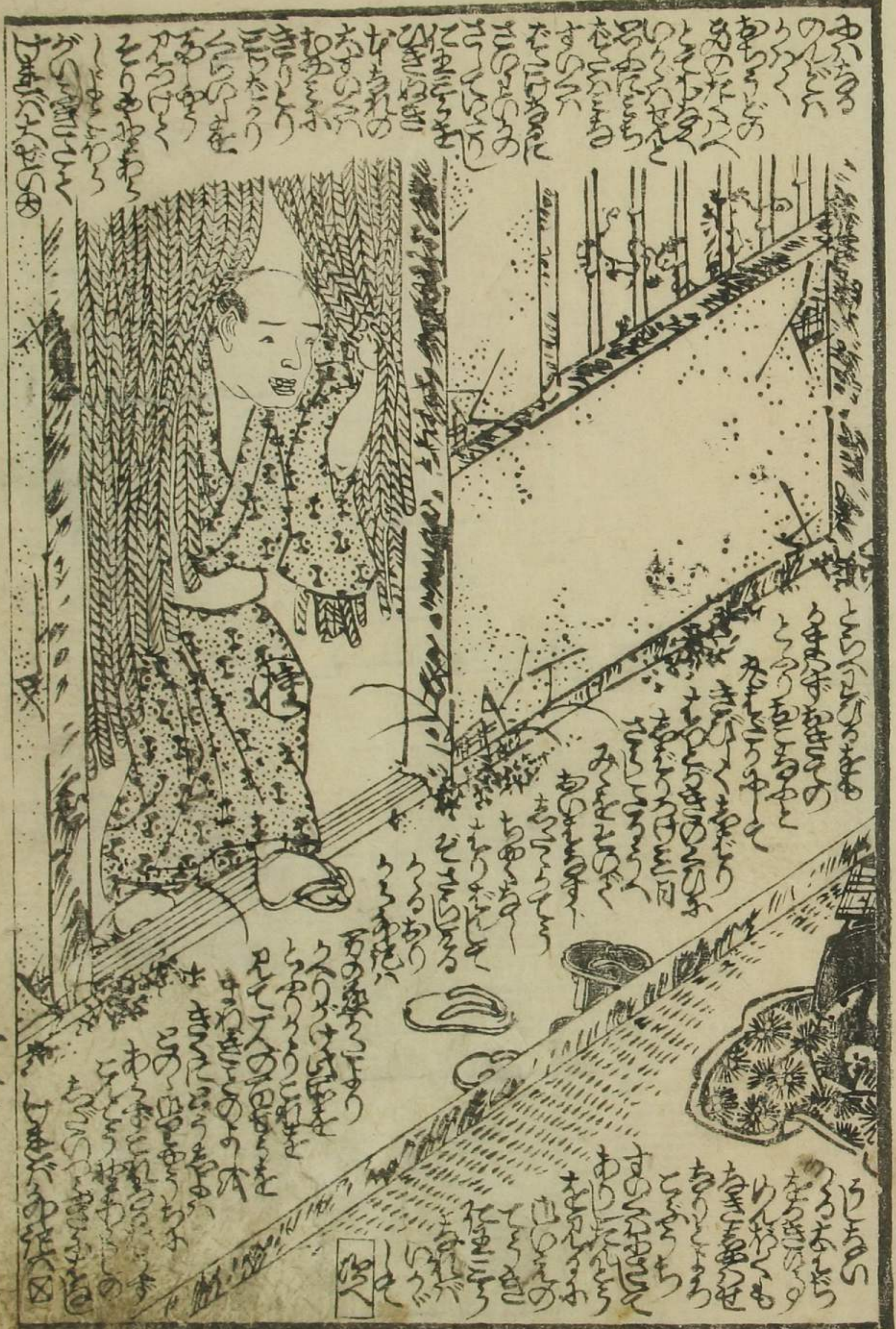


あつちの
まがね
をうける
せうけふ
をうける
せうけふ



あつちの
まがね
をうける
せうけふ
をうける
せうけふ

あつちの
まがね
をうける
せうけふ
をうける
せうけふ



此の世は... (Vertical text in the upper right section of the page)
 ... (Remaining vertical text in the upper section)



... (Vertical text in the lower right section, likely a continuation of the scene's dialogue or a separate note)

... (Vertical text in the upper left section of the page)



... (Vertical text in the lower left section, likely a continuation of the scene's dialogue or a separate note)

Handwritten text at the top of the right page.

Main block of handwritten text on the right page, arranged in a column.



Handwritten text below the illustration on the right page.

Small handwritten text at the bottom of the right page.

Main block of handwritten text on the left page, arranged in a column.



Handwritten text below the illustration on the left page.

Small handwritten text at the bottom of the left page.

Handwritten text in a cursive script, likely a list or index, located at the top of the page.



Handwritten text in a cursive script, located at the top of the page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the page.

江戸集行所
 十官屋
 長

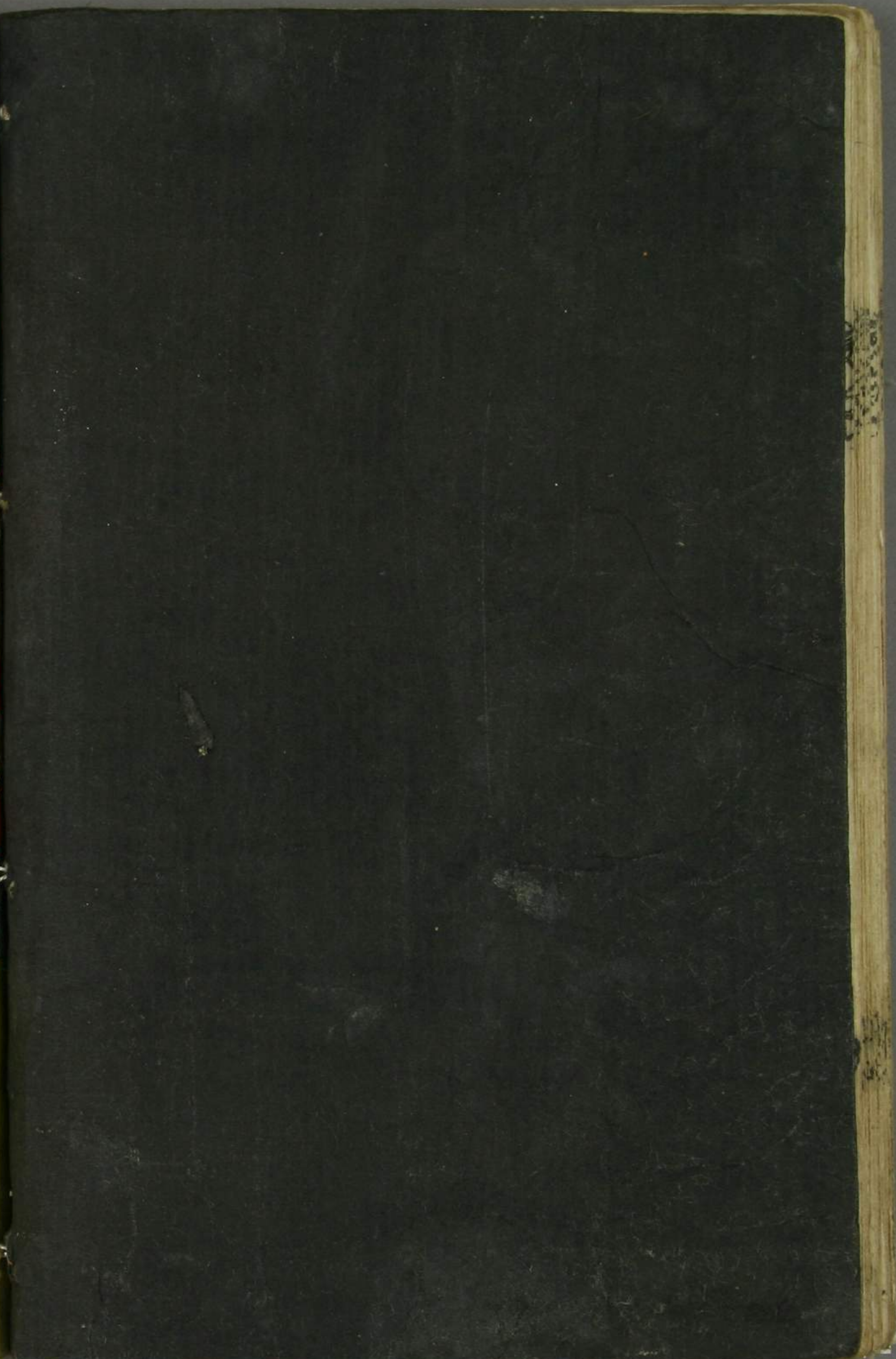


岩倉 怪談 萬之祭



山本平

國貞画





Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a preface or commentary, located in the upper left section of the page.



南水
戯作
糸の
まゑ
美草
たん

冊北下

園貞
画

山本
七

Vertical text on the left side of the illustration, possibly a title or publisher's mark.



Small vertical text at the bottom right corner of the page.





Handwritten text in the top left corner of the left page, written in a cursive style.



Handwritten text in the bottom left corner of the left page, continuing the narrative or providing commentary.

Handwritten text in the top left corner of the right page, written in a cursive style.



Handwritten text in the bottom left corner of the right page, continuing the narrative or providing commentary.

Handwritten text in a cursive script, likely a list or inventory, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, continuing the list or inventory, located in the middle of the right page.



Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page.



Handwritten text in a cursive script, likely a historical record or narrative, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, likely a historical record or narrative, located at the top of the left page.



地本類 東也 類

問屋 江戸 町川岸 橋角 山本平吉板

初液 矢口 涉 六冊 同作

漢齋 英良 画

風話 **露時雨** 駕籠渡 六冊 北尾重政 画

通俗 十返舎 九作

怪談 若人 倉方之 忍 六冊 五渡亭 貞画

伊達 姿辰已 八景 六冊 歌川 國安画

風流 列女 傳 六冊 同作

美艷 仙女 香 一巻 貞画

見 赤 嫁入 小袖 六冊 墨川 亭雪磨 作

五渡亭 國貞 画

勢川 屋島 鶴松 雨止 魁



勢川の屋島鶴松雨止魁
 勢川の屋島鶴松雨止魁
 勢川の屋島鶴松雨止魁
 勢川の屋島鶴松雨止魁
 勢川の屋島鶴松雨止魁

勢川の屋島

三十

